

日本小児科学会東京都地方会 2026 年度第 1 回幹事会 議事録

日本小児科学会東京都地方会
会 長 大石 公彦

日 程：2026年7月11日（土）
会 場：アットビジネスセンター八重洲通
参加者数：103 名

- 1）2026、2027年度役員一覧
- 2）2025度庶務・事業報告
- 3）2025年度名誉会員について
- 4）2025年度決算報告・監査報告
- 5）2026年度予算報告
- 6）2026年度事業計画
- 7）その他報告事項

以上

1) 2026、2027年度役員一覧

役職	区分	ご氏名	ご所属	
会長		大石 公彦	東京慈恵会医科大学	
副会長	大学	成田 雅美	杏林大学	
	病院	藤野 元子	東京都済生会中央病院	
	診療所	千葉 康之	ちばこどもクリニック	
運営委員会	大学	東海林 宏道	順天堂大学	
		阿部 祥英	昭和医科大学江東豊洲病院	
		岡橋 彩	日本大学	
	病院	松井 彦郎	榊原記念病院	
		窪田 満	国立成育医療研究センター	
	診療所	白井 千絵	高輪マリンこどもクリニック	
		折津 友隆	おりつこどもクリニック	
	小児保健	小林 正久	東京慈恵会医科大学	
	監事		幡谷 浩史	東京都立小児総合医療センター
			森岡 一朗	日本大学
東京都地方会 JPLS 担当		加藤 宏樹	国立成育医療研究センター	

2) 2025年度庶務・事業報告

《庶務報告》

■ 会員登録状況（各年1～12月）

	2023年	2024年	2025年
会員数	1,882名	1,816名	1,448名
内 名誉会員	25名	25名	25名
入会	74名	70名	83名
退会	119名	145名	461名

2026年5月現在 会員数：1,331名（内 名誉会員23名）

* 2026年1月時点で3年未納者145名に3年分年会費納入及びアドレス登録の
お願いを圧着ハガキにて郵送。

145名中：12名完納退会、41名完納で継続、92名自動退会（未納）。

■ 幹事選挙報告及び 2026, 2027 年度幹事について（資料 1）

選挙告知日：2025年11月6日

会員数（選挙人・被選挙人数）：1,449 名（2025 年 10 月 31 日現在）

幹事定数：96 名（最低幹事数 76 名）、立候補者数 93 名

幹事選挙施行細則第 5 条により補欠選挙は行わず、同第 9 条により全員当選とした。

* 幹事辞退のご報告

2026年4月に新幹事1名より所属先変更（他県）のため退会及び幹事辞退のご連絡をいただき、運営委員会にて承認いたしました。

現幹事数：92名

《事業報告》

■ 講話会開催報告

◇会期：2025 年 4 月～2026 年 3 月（4, 5, 8, 11 月は休会）

◇会場：アットビジネスセンター八重洲通り（会場開催のみ）

◇2025 年度プログラム、参加人数

講話会 日程	演 題 数	教育講演	演者	感染症だより	参加人 数
2025 年 6 月、7 月 担当プログラム委員 都立小児総合医療センター 幡谷 浩史先生					
第 706 回 6 月 14 日	9 題	当科における DOHaD と母乳 栄養研究（小児科領域講習）	順天堂大学 東海林宏道先生	森野紗衣子先生	108 名
第 707 回 7 月 12 日	8 題	小児がん発症の遺伝的背景 （小児科領域講習）	東京科学大学 高木 正稔先生	森野紗衣子先生	104 名
2025 年 9 月～12 月 担当プログラム委員 昭和医科大学 神谷太郎先生					
第 708 回 9 月 13 日	8 題	東京都の災害対策と災害時小 児周産期リエゾンの役割 （小児科領域講習）	国立成育医療研 究センター 植松 悟子先生	森野紗依子先生	106 名
第 709 回 10 月 11 日	7 題	医学教育を活用した医療安全 の質改善の試み （専門医共通講習（医療安全）	昭和医科大学 阿部 祥英先生	高梨さやか先生	108 名
第 710 回	8	防ぎうる心停止から子どもた	国立成育医療研	北村 則子先生	120 名

12月13日	題	ちを守るために～JPLSコース が伝えたいメッセージ～ (小児科領域講習)	究センター 加藤 宏樹先生		
2026年1月～3月 担当プログラム委員 順天堂大学 東海林宏道先生					
第711回 1月10日	6 題	5歳児健診のスミエー現状と小 児科医の役割 (小児科領域講習)	帝京大学 三牧正和先生	北村 則子先生	137 名
第712回 2月14日	8 題	医薬品副作用被害救済制度と 適正使用について (専門医共通講習 (医療安全))	独立行政法人医薬品 医療機器総合機構 中林 哲夫先生	高梨さやか先生	115 名
第713回 3月14日	9 題	当院のAIホスピタルの現状と 医療DXの今後 (専門医共通講習 (医療安全))	慶應義塾大学 陣崎 雅弘先生	北村則子先生	126 名

*感染症だよりは国立感染症研究所感染症疫学センターの先生方にご担当頂きました。

◇2025年度共催セミナー

	演題名	演者	共催企業
第706回 6月14日	小児における血清亜鉛濃度測定と補 充療法の意義を考える	国立成育医療研究センタ ー 新井 勝大先生	(株)シノテスト
第707回 7月12日	共催なし		
第708回 9月13日	小児科医が診る赤ちゃんの頭の形診 療のポイント	日本大学 森岡 一朗先生	(株)Berry
第709回 10月11日	家族性高コレステロール血症の診療 アップデート	東京慈恵会医科大学 吉田 博先生	Ultragenyx Japan(株)
第710回 12月13日	骨年齢評価の現状 2025	東京女子医科大学 松岡 尚史先生	JCRファーマ(株)
第711回 1月10日	小児慢性便秘症診療のコツ－年齢で 変わる便秘の病態とその対処法－	国立病院機構久里浜医療 センター 水上 健先生	東亜新薬(株)
第712回 2月14日	アトピー性皮膚炎の寛解とは？患者 ごとの治療目標や病態を考えた全身 治療の適応と課題	獨協医科大学 藤田 雄治先生	マルホ(株)
第713回 3月14日	夜尿症のみかた・治しかた～外来診 療の最適解～	順天堂大学 西崎 直人先生	(株)アワジテック

■日本小児科学会誌 2次抄録投稿

2024年度東京都地方会講話会2次抄録を日児誌第130巻3号（2026年3月）
に掲載されました。

■東日本小児科学会

◇第50回東日本小児科学会

会長：水野克己先生（昭和医科大学小児科学講座教授）

日程：令和7年11月23日（土・祝）

会場：一般財団法人全電通労働会館

開催形式：ハイブリッド開催

■日本小児科学会東京都地方会開催小児初期対応（JPLS）コース

開催日程	会場	参加人数
2025年12月7日（土）	日本大学医学部	12名
2026年2月7日（土）	国立成育医療研究センター	8名
2026年2月8日（日）	国立成育医療研究センター	7名

3) 名誉会員について

2025年度 名誉会員の推薦なし

2026年6月現在の名誉会員(敬称略) 22名

柳川 幸重	村田 文也	大和田 操	青木 継稔
赤松 洋	岡部 信彦	早川 浩	薮田 敬次郎
山城 雄一郎	別所 文雄	廣津 卓夫	衛藤 義勝
松尾 宣武	阿部 敏明	麦島 秀雄	村上 睦美
白木 和夫	和田 紀之	星加 明德	大澤 真木子
岩田 敏	五十嵐 隆		

名誉会員推薦方法：通年公募制です。ホームページのお知らせ一覧から書式をダウンロードできます。毎年度11月までの応募を当該年度の名誉会員候補とし、2月の幹事会で審議します。

名誉会員資格：推薦年度12月末までに満70歳を迎えられ本会に功績のあるかた。

4) 2025 年度決算報告・監査報告 (資料 2)

5) 2026 年度予算報告 (資料 2)

6) 2026 年度事業計画

◆2025 年度講話会開催予定

■会期：2026 年 4 月～2027 年 3 月（4, 5, 8, 11 月は休会）第 2 土曜日

■会場：アットビジネスセンター八重洲通り（現地開催のみ）

*6 月 13 日（土）の講話会会場のみ 東京慈恵会医科大学内での開催

■2026 年度プログラム（予定）

講話会 日程	教育講演	演者	感染症だより
2026 年 6～7 月 担当プログラム委員：昭和医科大学 阿部 祥英先生			
第 714 回 6 月 13 日	血液・腫瘍疾患を疑うとき —何を考える？急ぐのはどん なとき？（小児科領域講習）	日本医科大学 宮村 能子 先生	森野紗衣子先生
第 715 回 7 月 11 日	川崎病の原因論 65 年の時空を超 えたミステリー (小児科領域講習)	横浜市立大学大学院 伊藤 秀一 先生	森野紗衣子先生
2026 年 9～12 月 担当プログラム委員：日本大学 岡橋 彩先生			
第 716 回 9 月 12 日	小児・思春期の頭痛診療—子 どもたちの未来を見据えて—	東京医科大学 山中 岳先生	高梨さやか先生
第 717 回 10 月 10 日	診療報酬改定と注意点（仮）	国立成育医療研究センター 窪田 満先生	北村 則子 先生
第 718 回 12 月 12 日	抗生剤の適正使用と感染対策 （仮）	大阪大学医学部附属病院 日馬 由貴先生	北村 則子 先生
2027 年 1～3 月 担当プログラム委員：杏林大学 成田 雅美先生			
第 719 回 1 月 9 日	脊髄性筋萎縮症の新生児スクリー ニング（仮）	国立国際医療センター 荒川 玲子先生	高梨さやか先生
第 720 回 2 月 13 日	小児肥満症ガイドライン （仮）	和洋女子大学家政学部 原 光彦先生	森野紗衣子先生
第 721 回 3 月 13 日	5 才児健診（仮）	関西医科大学 石崎 優子先生	北村 則子先生 (小野 貴志先生)

■2026年度共催セミナー（予定）

開催月	演題名	演者	共催企業
6 月	PKU診療アップデート～基礎理解と新 たな治療選択肢～	東京慈恵会医科大学 西田ひかる先生	PTCセラピュー ティクス(株)
7 月	ライソゾーム病の診断～日常診療から 早期診断・早期治療へ導くために～	東京慈恵会医科大学 西田ひかる先生	サノフィ(株)

9月	経鼻アドレナリン製剤ネフィー® — 小児アナフィラキシー治療の新たな選 択肢	国立病院機構相 模原病院 高橋享平先生	アルフレッサフ ァーマ(株)
10月	ライゾーム病の新生児スクリーニング 最前線—ポンペ病・ファブリー病治療 の実際— (仮)	東京慈恵会医科大学 小林正久先生	アミカス・セラピ ューティクス(株)
12月	未定 (長鎖脂肪酸代謝異常症の疾患啓発と Dojolviの適正使用についての情報提供)	未定	Ultragenyx Japan(株)
1月	未定	順天堂大学医学部附 属順天堂医院小児科 田久保憲行先生	JCRファーマ(株)
2月	未定 (軟骨無形成症)	未定	BioMarin Pharmaceutical Japan (株)
3月	未定 (アトピー性皮膚炎)	未定	大塚製薬(株)

◆2026年度その他事業予定

■各種会議

運営委員会 年8回開催(講話会同日)

第1回幹事会(6月13日): 2025年度決算報告、2026年度予算報告

総 会(7月11日): 2025年度決算報告、2026年度予算報告

第2回幹事会(2月13日): 2026年度中間報告、次年度予算、名誉会員承認

■日本小児科学会東京都地方会開催小児初期対応(JPLS)コース

2026年度は東京都地方会より6校の会場で開催予定。

開催日程	会場	募集開始時期
2026年6月7日(日)	東京慈恵会医科大学	12名参加
2026年7月18日(土)	慶應義塾大学	申込締切
2026年9月5日(土)	帝京大学	申込締切
2026年12月6日(日)	日本大学医学部	※2026年8月初旬
2027年1月24日(日)	東京大学	※2026年9月下旬
2027年2月7日(日)	国立成育医療研究センター	※2026年10月初旬

*申し込みが開始になりましたら地方会ホームページ及び講話会プログラム【年間行事予定】にてご案内いたします。各回定員12名、先着順となります。申し込み方法は日本小児科学会ホームページをご参照ください。

■日本小児科学会誌 2 次抄録投稿

2025年度東京都地方会講話会2次抄録を日児誌に掲載予定。

■東日本小児科学会

◇第51回東日本小児科学会

会長：白石 秀明先生（獨協医科大学小児科学 主任教授）

日程：令和8年11月23日（月・祝）

会場：ホテルマイステイズ宇都宮

開催形式：ハイブリッド開催

URL: <https://square.umin.ac.jp/ejps51/>

7) その他報告事項

■東京都地方会会則の修正について（資料3：会則）

- ▶第5章 講話会運営規則の変更
- ▶東日本小児科学会規則の追加

■事務局外部委託について

2026年度より運営事務局業務を合同会社新生児小児研究会に業務委託する。

日本小児科学会東京都地方会 2026・2027年度 幹事一覧表

	氏名	ご所属
1	相澤 まどか	コトコトクリニック
2	秋山 政晴	東京慈恵会医科大学小児科
3	阿部 祥英	昭和医科大学江東豊洲病院
4	有光 威志	慶應義塾大学医学部
5	飯島 正紀	東京慈恵会医科大学
6	五十嵐 徹	日本医科大学医学部
7	石井 智弘	東京都立小児総合医療センター
8	石毛 美夏	日本大学医学部
9	石田 悠	東京医科大学小児科・思春期科
10	今井 孝成	昭和医科大学医学部
11	大石 公彦	東京慈恵会医科大学小児科
12	大友 義之	順天堂大学医学部
13	大橋 祥子	都立大塚病院
14	岡橋 彩	日本大学医学部
15	奥野 博庸	東京医科大学
16	小野 博	国立成育医療研究センター
17	折津 友隆	おりつこどもクリニック
18	海津 聖彦	日本医科大学医学部
19	垣内 五月	東京女子医科大学病院新生児科
20	梶保 祐子	東京大学医学部
21	柏木 保代	東京医科大学
22	加藤 宏樹	国立成育医療研究センター
23	加藤 元博	東京大学医学部
24	神尾 卓哉	東京慈恵会医科大学
25	神谷 尚宏	東京科学大学
26	絹巻 暁子	東京大学医学部
27	金 基成	国立成育医療研究センター
28	工藤 孝広	順天堂大学小児科
29	窪田 満	国立成育医療研究センター総合診療部
30	倉山 亮太	杏林大学医学部付属杉並病院
31	肥沼 悟郎	国立成育医療研究センター
32	古道 一樹	東京都立大塚病院
33	小林 茂俊	帝京大学医学部
34	小林 正久	東京慈恵会医科大学
35	坂口 慶太	東京都立東部地域病院 小児科
36	櫻井 牧人	東京科学大学
37	佐藤 明弘	南町田こどもクリニック
38	佐藤 弘之	東京都立荏原病院
39	嶋 晴子	慶應義塾大学医学部
40	東海林 宏道	順天堂大学医学部
41	白井 千絵	高輪マリンこどもクリニック
42	鈴木 恭子	順天堂大学練馬病院小児科
43	鈴木 潤一	日本大学医学部
44	住友 直文	慶應義塾大学医学部
45	高木 正稔	東京科学大学医学部
46	高月 晋一	東邦大学医療センター大森病院

	氏名	ご所属
47	高橋 和浩	帝京大学医学部小児科学講座
48	高畠 典子	東京慈恵会医科大学
49	高安 博史	江東病院小児科
50	田久保 憲行	順天堂大学医学部小児科学講座
51	田嶋 朝子	東京慈恵会医科大学小児科
52	田知本 寛	仙川すずのねクリニック
53	田中 絵里子	杏林大学小児科学教室
54	千葉 康之	ちばこどもクリニック
55	常松 健一郎	慶應義塾大学医学部
56	中沢 友幸	東京都立豊島病院小児科
57	長野 伸彦	日本大学医学部
58	成田 雅美	杏林大学医学部
59	鳴海 覚志	慶應義塾大学医学部
60	西亦 繁雄	東京医科大学小児科・思春期科
61	幡谷 浩史	東京都立小児総合医療センター
62	張田 豊	東京大学医学部
63	平野 大志	東京慈恵会医科大学小児科学講座
64	樋渡 光輝	帝京大学小児科
65	藤野 元子	東京都済生会中央病院
66	麓 聖子	杏林大学医学部
67	古市 宗弘	慶應義塾大学医学部
68	星野 英紀	帝京大学小児科
69	細井 健一郎	杏林大学医学部
70	前田 潤	東京都立小児総合医療センター
71	松井 彦郎	榊原記念病院小児周産期診療部
72	松本 正太郎	国立成育医療研究センター
73	三浦 健一郎	東京女子医科大学腎臓小児科
74	水野 克己	昭和医科大学医学部
75	三橋 隆行	国際医療福祉大学・山王病院
76	三春 晶嗣	国立病院機構東京医療センター
77	三牧 正和	帝京大学医学部
78	宮沢 篤生	昭和医科大学医学部
79	宮田 世羽	杏林大学医学部
80	宮村 能子	日本医科大学小児科
81	元吉 八重子	東京北医療センター小児科
82	森岡 一朗	日本大学医学部
83	森地 振一郎	東京医科大学小児科・思春期科学分野
84	諸橋 環	日本大学医学部
85	柳原 剛	日本医科大学付属病院
86	山岸 千尋	やまぎしこどもクリニック
87	山岸 敬幸	東京都立小児総合医療センター
88	山崎 崇志	東京医科大学小児科・思春期科
89	山中 岳	東京医科大学
90	吉野 浩	杏林大学医学部
91	米山 浩志	公立福生病院
92	渡邊 誠	日本医科大学

決算報告書

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

日本小児科学会 東京都地方会

貸借対照表

2026年3月31日現在

日本小児科学会 東京都地方会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預金	22,133,489	15,297,010	6,836,479
流動資産合計	22,133,489	15,297,010	6,836,479
資産合計	22,133,489	15,297,010	6,836,479
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金(会費)	0	16,000	△ 16,000
負債合計	0	16,000	△ 16,000
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	21,564,650	21,564,650	0
2. 一般正味財産	568,839	△ 6,283,640	6,852,479
正味財産合計	22,133,489	15,281,010	6,852,479
負債及び正味財産合計	22,133,489	15,281,010	6,852,479

正味財産増減計算書

2025年 4月 1日から2026年3月31日まで

日本小児科学会 東京都地方会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
年会費	10,558,000	10,424,000	134,000
会場費	961,000	826,000	35,000
共催費(共催セミナー)	3,850,000	5,000,000	△ 1,150,000
雑収益	147,120	139,320	7,800
受取利息	35,480	6,104	29,376
経常収益計	15,451,600	16,395,424	△ 943,824
(2) 経常費用			
◆事業費	4,750,770	4,632,115	118,655
① 講話会費	3,930,087	3,988,793	△ 58,726
会場利用料	2,812,592	2,814,180	△ 1,588
講師謝礼	409,795	492,973	△ 83,178
感染症たより謝礼	80,000	80,000	0
産長謝礼	80,000	80,000	0
一般講演産長謝礼(クオカード)	17,680	16,640	1,040
指定免賞謝礼	50,000	25,000	25,000
会場整理人件費	480,000	480,000	0
② プログラム制作印刷費	296,890	295,572	1,318
発送費	259,270	259,204	66
封筒製作費	37,620	36,368	1,252
③ 抄録掲載料	0	0	0
④ J P L S 開催費	107,300	104,000	3,300
J P L S 開催経費	120,600	243,750	△ 123,150
J P L S 運営準備費	0	0	0
⑤ 幹事金及び総会費	120,600	243,750	△ 123,150
幹事会費	145,869	0	145,869
幹事選挙費	0	0	0
幹事選挙費	0	0	0
総会関係費	145,869	0	145,869
⑥ 東日本小児科学会助成金	0	0	0
◆管理費	150,044	0	150,044
事務管理費	3,848,351	3,890,795	△ 42,444
事務用消耗品費	1,200,000	1,200,000	0
通信費	4,720	28,127	△ 23,407
旅費交通費	5,150	6,680	△ 1,530
ホームページ維持及び会員管理費	0	0	0
年金費請求費用	1,886,500	1,974,934	△ 88,434
監査費用	445,700	383,644	62,056
会議費(打ち合わせ)	132,000	77,000	55,000
雑費(搬込手数料等)	28,647	0	28,647
その他(年会費返金、慶弔費他)	18,404	14,410	3,994
経常費用計	127,230	206,000	△ 78,770
経常増減計	6,599,121	6,522,910	76,211
評価損益等調整前当期経常増減額	6,852,479	7,872,514	△ 1,020,035
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	6,852,479	7,872,514	△ 1,020,035
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	6,852,479	7,872,514	△ 1,020,035
税引前当期一般正味財産増減額	6,852,479	7,872,514	△ 1,020,035
当期一般正味財産増減額	6,852,479	7,872,514	△ 1,020,035
一般正味財産期首残高	△ 6,263,640	△ 14,156,154	7,872,514
一般正味財産期末残高	568,839	△ 6,283,640	6,852,479
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	21,564,650	21,564,650	0
指定正味財産期末残高	21,564,650	21,564,650	0
III 正味財産期末残高	22,133,489	15,281,010	6,852,479

予算対比正味財産増減計算書

2025年 4月 1日から2026年3月31日まで

日本小児科学会 東京都地方会

(単位:円)

科 目	決算額	予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
年 会 費	10,558,000	8,000,000	2,558,000
会 場 費	861,000	960,000	△ 99,000
共 催 費 (共 催 セ ミ ナ ー)	3,850,000	4,400,000	△ 550,000
雑 収 益	147,120	0	147,120
受 取 利 息	35,480	200	35,280
経常収益計	15,451,600	13,360,200	2,091,400
(2) 経常費用			
◆事 業 費	4,750,770	5,780,000	△ 1,029,230
① 講 話 会 費	3,930,067	4,610,000	△ 679,933
会 場 利 用 料	2,812,592	3,200,000	△ 387,408
講 師 謝 礼	409,795	560,000	△ 150,205
感 染 症 た よ り 謝 礼	80,000	80,000	0
座 長 謝 礼	80,000	100,000	△ 20,000
一 般 講 演 座 長 謝 礼 (クオカード)	17,680	30,000	△ 12,320
指 定 発 言 謝 礼	50,000	160,000	△ 110,000
会 場 整 理 人 件 費	480,000	480,000	0
② プ ロ グ ラ ム	296,890	480,000	△ 183,110
制 作 印 刷 費	259,270	400,000	△ 140,730
発 送 費	37,620	50,000	△ 12,380
封 筒 製 作 費	0	30,000	△ 30,000
③ 抄 録 掲 載 料	107,300	150,000	△ 42,700
④ J P L S 開 催 費	120,600	240,000	△ 119,400
J P L S 開 催 経 費	0	0	0
J P L S 運 営 準 備 費	120,600	240,000	△ 119,400
⑤ 幹 事 金 及 び 総 会 費	145,869	300,000	△ 154,131
幹 事 会 費	0	30,000	△ 30,000
幹 事 選 挙 費	145,869	250,000	△ 104,131
総 会 関 係 費	0	20,000	△ 20,000
⑥ 東 日 本 小 児 科 学 会 助 成 金	150,044	0	
◆管 理 費	3,848,351	4,082,000	△ 233,649
事 務 管 理 費	1,200,000	1,200,000	0
事 務 用 消 耗 品 費	4,720	100,000	△ 95,280
通 信 費	5,150	50,000	△ 44,850
旅 費 交 通 費	0	50,000	△ 50,000
ホ ー ム ペ ー ジ 維 持 及 び 会 員 管 理 費	1,886,500	2,000,000	△ 113,500
年 金 費 決 済 手 数 料	445,700	500,000	△ 54,300
監 査 費 用	132,000	132,000	0
会 議 費 (打 ち 合 わ せ)	28,647	0	
雑 費 (振 込 手 数 料 等)	18,404	30,000	△ 11,596
そ の 他 (年会費返金、慶弔費他)	127,230	20,000	107,230
経 常 費 用 計	8,599,121	9,862,000	△ 1,262,879
1. 当期経常増減額	6,852,479	3,498,200	3,354,279
2. 前年度繰越金	15,281,010	15,281,010	0
3. 次年度繰越金	22,133,489	18,779,210	3,354,279

正味財産増減予算書

2026 年 4 月 1日から2027年3月31日まで

日本小児科学会 東京都地方会

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
年 会 費	8,000,000	8,000,000	0
会 場 費	960,000	960,000	0
共 催 費 (共 催 セ ミ ナー)	4,400,000	4,400,000	0
雑 収 益	0	0	0
受 取 利 息	10,000	200	9,800
経常収益計	13,370,000	13,360,200	9,800
(2) 経常費用			
◆事業費	5,650,000	5,780,000	△ 130,000
①講 話 金 費	4,590,000	4,610,000	△ 20,000
会 場 利 用 料	3,200,000	3,200,000	0
講 師 謝 礼	560,000	560,000	0
感 染 症 た よ り 謝 礼	80,000	80,000	0
座 長 謝 礼	80,000	100,000	△ 20,000
一 般 講 演 座 長 謝 礼 (クオカード)	30,000	30,000	0
指 定 発 言 謝 礼	160,000	160,000	0
会 場 整 理 人 件 費	480,000	480,000	0
②プ ロ グ ラ ム	480,000	480,000	0
制 作 印 刷 費	400,000	400,000	0
発 送 費	50,000	50,000	0
封 筒 製 作 費	30,000	30,000	0
③抄 録 掲 載 料	150,000	150,000	0
④J P L S 開 催 費	380,000	240,000	140,000
J P L S 開 催 経 費	120,000	240,000	△ 120,000
J P L S 会 場 費 補 助	260,000	0	260,000
⑤幹 事 会 及 び 総 会 費	50,000	300,000	△ 250,000
幹 事 会 開 係 費	30,000	30,000	0
幹 事 選 挙 費	0	250,000	△ 250,000
総 会 開 係 費	20,000	20,000	0
⑥ 東 日 本 小 児 科 学 会 助 成 金	0	0	0
◆管 理 費	5,704,000	4,082,000	1,622,000
事 務 管 理 費	2,772,000	1,200,000	1,572,000
監 査 費 用	132,000	132,000	0
通 信 費	100,000	50,000	50,000
旅 費 交 通 費	50,000	50,000	0
事 務 用 消 耗 品 費	100,000	100,000	0
ホ ー ム ペ ー ジ 維 持 及 び 会 員 管 理 費	2,000,000	2,000,000	0
年 会 費 決 済 手 数 料	500,000	500,000	0
会 議 費 (打 ち 合 わ せ)	0	0	0
そ の 他 (慶 弔 費 含 む)	30,000	30,000	0
雑 費 (振 込 手 数 料 等)	20,000	20,000	0
経常費用計	11,354,000	9,862,000	1,492,000
評価損益等調整前当期経常増減額	2,016,000	3,498,200	△ 1,482,200
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,016,000	3,498,200	△ 1,482,200
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,016,000	3,498,200	△ 1,482,200
一般正味財産期首残高	△ 7,184,186	△ 10,682,386	3,498,200
一般正味財産期末残高	△ 5,168,186	△ 7,184,186	2,016,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	21,564,650	21,564,650	0
指定正味財産期末残高	21,564,650	21,564,650	0
III 正味財産期末残高	16,396,464	14,380,464	2,016,000

財産目録

2026年3月31日現在

日本小児科学会 東京都地方会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	金 額
(流動資産)	現金・預金	手許現金	0
	現金・預金	普通預金（三菱UFJ銀行）	22, 133, 489
	現金・預金	普通預金（GMOあおぞらネット銀行）	0
	流動資産合計		0
資産合計			22, 133, 489
正味財産			22, 133, 489

監 査 報 告 書

令和 8 年 4 月 27 日

管理責任者 大 石 公 彦 殿

監事 森 岡 一 朗



監事 幡 谷 浩 史



田中会計事務所

外部監査 藤 井 崇 正



私たち監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の幹事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、幹事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、幹事会その他重要な会議に出席し、幹事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該事業年度に係る貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書並びに財産目録（以下、財務諸表等という）について検討いたしました。

2. 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び会則に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 幹事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは会則に違反する重大な事実はありません。

（2）財務諸表等の監査結果

財務諸表等は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

日本小児科学会東京都地方会会則

昭和 45 年 2 月 21 日施行

令和 4 年 2 月 18 日改訂

令和 5 年 6 月 10 日改訂

令和 8 年 6 月 13 日改訂

第 1 章 総則

第 1 条

本会は日本小児科学会東京都地方会と称する。

第 2 条

本会は事務所を会長医局または適正な委託会社に置く。

第 3 条

本会は小児医学の進歩発展と知識の普及をはかり、併せて会員・準会員相互の親睦をはかることを目的とする。

第 4 条

本会は前条の目的を達成するために、下記の事業を行う。

1. 東京都地方会講話会の開設
2. その他、前条の目的を達成するに必要な事業

第 2 章 会員および役員

第 5 条

1. 本会の会員は、小児医療または小児保健にたずさわる医師にして、本会の趣旨に賛成するものとする。
2. 本会に準会員をおく。会費は正会員に準ずる。 本会の準会員は、前項に該当しない小児医療または小児保健の関係者にして、本会に入会を希望するものとする。
3. 入退会規程はこれを別に定める。

第 6 条

1. 本会に次の役員をおき、役員の任期は 2 年とする。 ただし、会長・副会長の連続三選は認めない。 会長 1 名、副会長 3 名、監事 2 名、幹事若干名。
2. 役員は任期満了または総辞職をした場合は、後任者が決定するまで、その職務を行わなければならない。

第 7 条

本会の会員中、70 才以上の年令のものを会長が幹事会にはかり、その承認をへて名誉会員に推薦することができる。

第 8 条

会員ならびに準会員は所定の会費を本会に支払わねばならない。ただし、名誉会員の会費は免除することを得る。

第 9 条

会長は本会を代表し、会務を統括する。 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは会務を代行する。 会長職務代行者は、会長が定めた順位による。 監事は次の職務を行う。(1) 法人の財産の状況を監査すること。(2) 理事の業務の執行の状況を監査すること。(3) 財産の状況又は業務の執行について、法令、定款若しくは寄附行為に違反し、又は著しく不当な事項があると認めるときは、総会又は主務官庁に報告をすること。(4) 前号の報告をするため必要があるときは、総会を招集すること。 幹事は幹事会を構成し、会務を掌理する。

第 10 条

1. 幹事選挙の選挙人および被選挙人は、東京都において小児医療または小児保健にたずさわる医師である会員とする。
2. 幹事選挙の被選挙人は、就任年度の 4 月 1 日現在で満 68 歳未満である事。
3. 幹事は会員 15 名(端数切捨)に 1 名の割で選挙される。幹事は立候補ならびに会員 3 名以上の推薦があった者から選挙される。
4. 幹事選挙に関する施行細則はこれを別に定める。
5. 会長、副会長、監事ならびに講話会運営委員は、幹事会において幹事の中から互選で定め、次回総会において承認を得るものとする。

第 3 章 会議と運営

第 11 条

会長は幹事会を招集し、その議長となる。 ただし、幹事の 1/2 以上の出席を要する。

第 12 条

1. 会長は毎年 1 回本会の総会を召集する。総会の議長・副議長各 1 名は、その席上で選出する。
2. 会長は幹事会が必要と認めたとき、または会員の 1/5 以上が議案を付して要望した場合は、臨時総会を招集する。

第 13 条

本会の主催する講話会については、その運営規則を別に定める。

第 4 章 会計

第 14 条

本会の会計は、会費、会場費、寄付金ならびにその他の収入をもってこれにあてる。会費は年会費とし、会場費と共に別に定める。

第 15 条

本会の会計年度は 4 月 1 日にはじまり、翌年 3 月 31 日までとする。

第 16 条

会費を 3 年滞納したときは、退会とみなす。

第 5 章 付則

第 17 条

本会の講話会運営規則は幹事会の議決によってこれを変更することができる。

第 18 条

本会則ならびに講話会運営規則、幹事選挙施行規則は、令和 5 年 2 月 18 日より施行する。

講話会運営規則

第 1 条

本講話会の運営は、運営委員会によってこれを行う。

第 2 条

本会幹事会中より大学関係者 3 名、病院関係者 2 名、診療所関係者 2 名、小児保健関係者 1 名、JPLS 関係者 1 名を運営委員として選出する。

第 3 条

運営委員会は会長、副会長ならびに運営委員をもって構成する。

第 4 条

運営委員の任期は会長の任期に準ずる。ただし、原則として連続三選は認めない。

幹事選挙施行規則

第 1 条

幹事の選出を行おうとするとき、その事務を円滑に行うため、運営委員会の議を経て選挙管理委員会を置く。委員は会長が運営委員会の議を経て若干名の者を委嘱する。但し、幹事候補予定者を除く。

第 2 条

幹事の選挙は 1 月中に行うものとする。

第 3 条

選挙人および被選挙人は投票年の前年 10 月 31 日に会員であるものに限る。

第4条

投票は12名の制限連記無記名とする。

第5条

補欠選挙の投票方法は前条に準ずるものとする。ただし、欠員が幹事定員の20%を超えるまでは、補欠選挙を延期することができる。

第6条

1.候補者になろうとするものは、選挙の告示のあった日から定められた期日までに文書でその旨、幹事会に届出なければならない。

2.3名以上の会員で他の会員を候補者として推薦しようとするときは、本人の同意を得て第1項の期間内に文書でその推薦届出をすることができる。

第7条

幹事会は候補者一覧表を作成し、投票日の期日前5日までに選挙人に公示しなければならない。

第8条

候補者数が定数に達しないときは、幹事会は投票日の前日まで立候補届出または推薦届出の締切期日を延長することができる。

第9条

候補者数が定数と同数またはそれ以下の場合は、無投票により当選とする。

第10条

当選は得票数の順位により上位のものからとする。得票数が同じであるときは、会長がくじでこれを定める。

東日本小児科学会規則

第1条

東日本小児科学会開催に関しては、東日本小児科学会会則に従って開催する。(東日本小児科学会会則参照)

第2条

本会に所属する会長施設は、学術集会開催に際し、下記規程に基づき補助金が拠出される。

1. 日本小児科学会への補助金申請を必ず行い、それでも不足が生じる場合に申請できるものとする。
2. 指定の申請書に請求金額を記載し、収支報告書を添付の上、本会事務局に申請する。
3. 上記1、2を満たし、運営委員会の承認が得られた際、申請額の一部あるいは全額が拠出される。

以上